

第16回 全国小学生クロスカントリーレーシング大会 山形県選考会実施要項

1. 趣旨 標記研修大会に参加するチームを選考し、陸上競技の普及を図ることを目的とする。
2. 主催 一般財団法人 山形陸上競技協会
3. 後援 山形県教育委員会（申請中）
4. 期日 平成25年 9月23日（月）14時00分～
受付 12時20分 監督会議 12時45分 役員打合せ 13時00分
5. 会場 山形県あかねヶ丘陸上競技場（住所：山形市あかねヶ丘 2-4-1 TEL：023-644-4850）

6. 実施種目及び競技開始時間

- ① 小学生男子1, 500M 14時00分 ②小学生女子1, 500M 男子レース終了後
* 招集場所は本競技場第2コーナー付近とする。（招集時刻は競技開始時刻の10分前）
- ② 小学生のレース後に県陸協長距離強化記録会のレースが行われます。

7. 参加資格クラブ及び選手

◎ 次の3点を満たす日常的に活動しているクラブに所属する5・6年生を参加対象とする。

- ① 平成25年6月末日までに組織されたクラブ
- ② 年間を通して活動し、来年度以降も継続して活動をする見通しのあるクラブ
（この大会のために選抜メンバーで構成されたクラブは認めない。）
- ③ クラブへの加入が自由であるクラブ

*** 全国大会の選考レースなので、全国大会の要項にならい、次の4点を満たすことが必要となる。**

- ① 小学5・6年生の8名（男女各4名）と指導者2名の合計10名以上で構成されたクラブとする
- ② 本選考会では、各チームともに小学校の5, 6年生の男女各4名以上8名以下のエントリーとする。
- ③ チームの指導者のうち1名は、「JAAFジュニアコーチ（日体協公認指導員・上級指導員）、JAAFコーチ（日体協公認コーチ・上級コーチ）資格所有者、JAAFジュニアコーチ専門科目修了者」、または「全国小学生指導者中央研修会修了者」とする。
- ④ 申し込み後のエントリーの変更は認めない。

※ 以上の条件は現時点のものであり、全国大会の要項によっては変更もあり得る。

8. 全国大会への選考方法

- ・ レースに出場した選手の内、男子上位3名、女子上位3名、計6名の合計タイムをチームの記録とし、上位1チームを県代表チームとして県陸協が推薦する。
- ・ 全国大会へは本選考会に出場した男子4名、女子4名をエントリーすること。この場合の記録とは、本選考会での記録をさすものとする。

*** 全国大会は12月7日（土）～8日（日）大阪にて開催。10月末に参加申込〆切予定。**

9. 競技規則 2013年度（公財）日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項による。

10. 参加料 1人 500円 事前に指定銀行振り込みで納入…振込期限：9月2日（月）

- * 領収書は原則として発行しない。振込確認の払込控を代わりとする。
- * 参加料の払込が確認された場合のみ申込を受け付ける。

1 1. 申し込み方法・・・・・・・・・・ 9月2日(月)必着とする。(郵送も)

山形陸上競技協会のホームページから所定の書式をダウンロードし、連絡先のメールアドレスへメールに添付して送付し、プリントアウトした一覧表を必ず郵送すること。その際、**緊急連絡用のFAX番号や事前に計測した1500Mのタイムを書式に従って必ず記入すること。また参考タイムは番組編成上、重要となるので正確に計測すること。**

参加料の振込み口座： 山形銀行 天童支店 普通 3066967
一般財団法人山形陸上競技協会 普及事業

連絡先：一般財団法人 山形陸上競技協会 TEL 023 (657) 3070
FAX 050 (7561) 0534

〒994-0103 山形県天童市大字川原子1445番地の2
メールアドレス：syougakusei@jaaf-yamagata.jp

1 2. その他

- (1) ナンバーカードは主催者で準備し、受付で渡すことにする。競技終了後は速やかに返却すること。
- (2) 事業実施にともなう不慮の事故に備え、「傷害保険」等への加入を各団体とも行うこと。主催者は一切責任を負わない。
- (3) 本大会でのスパイク使用は、選手の安全上の理由から認めない。
- (4) 本選考会は選考会を中心とした運営を行い、選考会対象チーム・選手のためのレースとする。
- (5) 昨年度まで11月下旬に行っていた記録会は県長距離記録会の小学生の部として12月1日(日)に実施する。なお、この記録会での上位者を、県強化部が1~3月に実施する強化練習会に選抜する予定。
- (6) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。また、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に公表することがある。
- (7) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者および主催者・共催者が承認した第三者が大会運営および宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。